

令和3年度学校評価アンケート調査結果について

1 調査期間及び対象

(1) 調査期間

令和3年11月4日(木)～令和3年11月19日(金)

(2) 対象及び回収率

- ・教員の自己評価 ー教職員 85名：回答者 85名(回収率100%)
- ・保護者アンケートー保護者 137名：回答者 121名(回収率88.3%)
- ・生徒アンケート ー中学部 36名：回答者 36名(回収率100%)、  
高等部 46名：回答者 46名(回収率100%)

(3) アンケート集計結果

- ・下記を参照

2 調査結果から

(1) 教員の自己評価

ア 概要

項目	質問内容	令和3年度			令和2年度		
		肯定的評価	否定的評価	その他	肯定的評価	否定的評価	その他
Q1	私たちは、子どもたち一人ひとりに適切な指導・支援を行っていますか。	98.8%	1.2%	0%	98.4%	1.6%	0%
Q2	私たちは、教育目標の達成に向け、全員が協力して教育活動を行っていますか。	97.6%	2.4%	0%	98.4%	1.6%	0%
Q3	私たちは、子どもたちの成長に応じた教育内容と指導を行っていますか。	98.8%	1.2%	0%	96.8%	3.2%	0%
Q4	私たちは、学習会や配付物等を通じて児童生徒の将来に必要な情報を提供し、進路に関する相談に応じていますか。	96.5%	3.5%	0%	95.2%	4.8%	0%
Q5	私たちは、自立と社会参加・共生を見ずえて進路指導に取り組んでいますか。	96.5%	3.5%	0%	96.8%	3.2%	0%
Q6	私たちは、基本的な生活習慣や挨拶などのマナー、生活の技能を身に付ける学習を家庭と協力して行っていますか。	98.8%	0%	1.2%	100%	0%	0%
Q7	私たちは、自然災害、火災や事故等に対応した安全指導を適切に行っていますか。	98.8%	0%	1.2%	100%	0%	0%
Q8	私たちは、校舎内外において、安全に配慮した教育活動を行っていますか。	95.3%	1.2%	3.5%	100%	0%	0%
Q9	私たちは、保護者と連携しながら、子どもたちの健康増進・疾病予防に努めていますか。	98.8%	1.2%	0%	100%	0%	0%
Q10	私たちは、いじめの未然防止・早期発見に取り組んでいますか。	97.6%	1.2%	1.2%	98.4%	1.6%	0%
Q11	私たちは、連絡帳・学部通信・学級通信等の、学習における記録を通じて家庭との連携や共通理解を図っていますか。	100%	0%	0%	100%	0%	0%
Q12	私たちは、校報・ホームページ等を利用し地域に発信する取り組みを行っていますか。	97.6%	2.4%	0%	100%	0%	0%
Q13	私たちは、PTA活動の充実、活性化に取り組んでいますか。	83.5%	15.3%	1.2%	95.2%	4.8%	0%
Q14	私たちは、教育環境の整備に努めていますか。	91.8%	8.2%	0%	95.2%	4.8%	0%
Q15	私たちは、学校予算の適切かつ効果的な運用に努めていますか。	96.4%	2.4%	1.2%	100%	0%	0%
Q16	あなたは、本校が働きがいのある職場だと思いますか。	95.3%	4.7%	0%	98.4%	1.6%	0%

※「その他」：「わからない」と「無回答」を合わせた集計結果

※ **網掛け**は、「大いにそう思う」と回答した結果が40%未満の項目。

- ・教員の自己評価の質問項目は全部で16項目です。
- ・自己評価の集計結果を「大いにそう思う」と「そう思う」を合わせて肯定的評価とし、「全く思わない」と「あまり思わない」を否定的評価としました。
- ・令和3年度は、14項目で肯定的評価が95%以上となっています。

イ 分析と考察

- ・今年度は、14の項目で肯定的評価が95%を超えており、今後も維持していく必要があります。
- ・肯定的評価のうち「大いにそう思う」と回答した割合が40%未満だった項目は、Q1、Q3、Q4、Q5、Q7、Q12、Q13、Q14、Q15の9項目となりました。今後、児童生徒の指導・支援に直接かかわる項目Q1、Q3、Q4、Q5、Q7については重点的に取り組みを進めていくとともに、今年度下降したQ12、Q15についても注目していく必要があります。

## (2) 保護者アンケートについて

### ア 概要

項目	質問内容	令和3年度			令和2年度		
		肯定的評価	否定的評価	その他	肯定的評価	否定的評価	その他
Q1	学校は、子どもたち一人ひとりに適切な指導・支援を行っていますか。	95.9%	3.3%	0.8%	92.2%	6.5%	1.3%
Q2	学校は、教育目標の達成に向け、全員が協力して教育活動を行っていますか。	95.0%	3.3%	1.7%	93.5%	6.5%	0%
Q3	学校は、子どもたちの成長に応じた教育内容と指導を行っていますか。	94.2%	3.3%	2.5%	90.9%	5.2%	3.9%
Q4	学校は、学習会や配付物等を通じて児童生徒の将来に必要な情報を提供し、進路に関する相談に応じていますか。	91.7%	6.6%	1.7%	87.0%	9.1%	3.9%
Q5	学校は、自立と社会参加・共生を見すえて進路指導に取り組んでいますか。	90.0%	5.0%	5.0%	83.1%	9.1%	7.8%
Q6	学校は、基本的な生活習慣や挨拶などのマナー、生活の技能を身に付ける学習を家庭と協力して行っていますか。	92.5%	5.0%	2.5%	90.9%	7.8%	1.3%
Q7	学校は、自然災害、火災や事故等に対応した安全指導を適切に行っていますか。	89.2%	5.0%	5.8%	84.4%	7.8%	7.8%
Q8	学校は、校舎内外において、安全に配慮した教育活動を行っていますか。	91.7%	3.3%	5.0%	88.3%	3.9%	7.8%
Q9	学校は、保護者と連携しながら、子どもたちの健康増進・疾病予防に努めていますか。	95.0%	3.3%	1.7%	89.6%	5.2%	5.2%
Q10	学校は、いじめの未然防止・早期発見に取り組んでいますか。	78.5%	5.0%	16.5%	70.1%	7.8%	22.1%
Q11	学校は、連絡帳・学部通信・学級通信等の、学習における記録を通じて家庭との連携や共通理解を図っていますか。	97.5%	2.5%	0%	92.2%	6.5%	1.3%
Q12	学校は、校報・ホームページ等を利用し地域に発信する取り組みを行っていますか。	83.5%	9.9%	6.6%	79.2%	13.0%	7.8%
Q13	学校は、PTA活動の充実、活性化に取り組んでいますか。	72.8%	16.5%	10.7%	77.9%	16.9%	5.2%
Q14	学校は、教育環境の整備に努めていますか。	79.4%	13.2%	7.4%	79.2%	14.3%	6.5%
Q15	お子さんを本校に入学させたことに満足していますか。	92.5%	5.0%	2.5%	84.4%	9.1%	6.5%

※「その他」:「わからない」と「無回答」を合わせた集計結果

### <自由記述から(要約・抜粋)>

<p>&lt;継続事項&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし</li> </ul> <p>&lt;改善事項&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間行事予定に関すること(児童生徒休業日の多さ、個別面談週間期間の給食実施、行事変更の早期周知、</li> <li>・学習活動に関すること(ひがしの日の内容は個性を伸ばせるものに、リフレッシュできる時間・外出できる機会、自立に向けた宿泊体験、体験活動の機会、屋外での運動の機会、中高での部活動、個性に合わせた学習になっているか疑問)</li> <li>・交流および共同学習に関すること(交流内容の充実)</li> <li>・施設設備に関すること(プールや校庭の整備、エアコンの適切な運用、教室不足、)</li> <li>・給食に関すること(メニューの工夫、</li> <li>・送迎に関すること(駐車場での駐車間隔、車のスピードの抑制、下り優先の徹底と周知)</li> <li>・学校の対応への不満</li> <li>・職員紹介資料の保護者配付</li> </ul>
---

- ・保護者用のアンケート質問項目は全部で15項目です。
- ・自己評価の集計結果を「大いにそう思う」と「そう思う」を合わせて肯定的評価とし、「全く思わない」と「あまり思わない」を否定的評価としました。
- ・肯定的評価が80%未満の項目は、Q10、Q13、Q14の3項目でした。
- ・肯定的評価が80%以上で90%未満の項目は、Q7、Q12の2項目でした。
- ・肯定的評価が90%以上の項目は、Q1、Q2、Q3、Q4、Q5、Q6、Q8、Q9、Q11、Q15の10項目でした。
- ・昨年度から肯定的評価が4ポイント以上あがった項目は、Q5、Q7、Q9、Q10、Q11、Q12、Q15の7項目でした。
- ・昨年度から肯定的評価が4ポイント以上さがった項目は、Q13の1項目でした。

### イ 分析及び考察

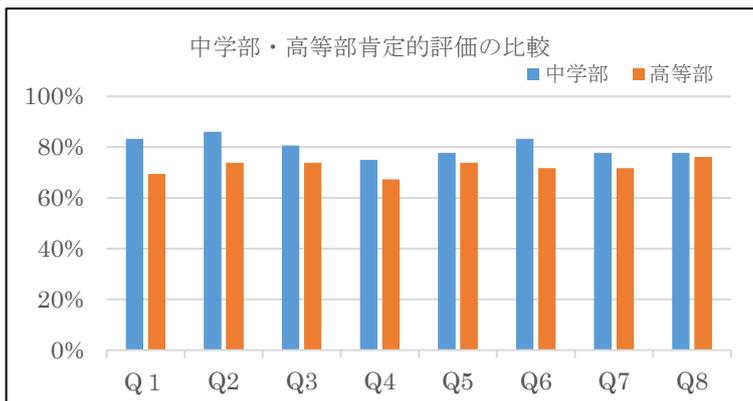
- ・昨年度と比較して、全体的に肯定的評価が多くなりました。肯定的評価が90%以上の項目については、5項目増加しており、本校の教育活動にご理解をいただいているものと考えます。今後も維持できるように取り組んでいくことが必要だと考えます。また、自由記述の中に、指導について厳しいご意見も寄せられていることを踏まえ、日々の指導の在り方を見直していきたいと考えています。
- ・肯定的評価が80%未満のQ10「学校は、いじめの問題が起こらないように取り組んでいますか」については、昨年度と比較して8.4%上昇しましたが、「わからない」と回答した保護者が20名おり、全体の16.5%を占めていました。今後も、学校のいじめ防止に向けた取り組みについて、保護者への一層の周知が必要だと考えます。

- ・昨年度より評価結果が低くなった項目は、Q13「学校、保護者は、PTA活動の充実、活性化に取り組んでいますか」でした。新型コロナウイルス感染症の影響のため予定していた活動が制限されたことが考えられます。今後も感染状況に注視しつつ、PTA活動の実施の可否について判断していきます。
- ・肯定的評価が80%未満のQ14「学校は、教育環境の整備に努めていますか」については、「プール、校庭の整備」や「教室不足の心配」、「エアコンの運用」などの要望がありました。今後も、県特P連県政要望をはじめ、施設設備の充実に向けて学校と保護者が力を合わせて取り組んでいくことが必要です。
- ・昨年度の肯定的評価が80%未満のQ12「学校は、校報・ホームページ等を利用し、地域に発信する取り組みを行っていますか。」については、今年度は97.6%と大幅に改善しました。引き続き校報・ホームページ等の充実に向けた取り組みを進めていきます。
- ・肯定的評価が90%以上のQ5「学校は、自立と社会参加・共生に向けた進路指導に取り組んでいますか。」については、昨年度と比較して13.4%上昇しました。今年度、進路指導にかかわる研修会等が実施されたことで、進路指導にかかわる理解が進んだことが要因と考えます。今後もQ4にもある進路情報の提供と相談活動の充実に力を入れながら、進路指導・支援の充実に努めていきます。
- ・昨年度、肯定的評価が85%未満となったQ15「お子さんを本校に入学させたことに満足していますか。」については、今年度、8.1%上昇しました。これまで行ってきた本校の教育活動を継続し、さらに発展させていくことが、児童生徒の成長を促し、保護者の皆様の理解と信頼が高まることにつながると考えます。

### (3) 生徒アンケート結果

#### ア 概要

項目	質問内容	中学部			高等部		
		肯定的評価 (「はい」)	否定的評価 (「いいえ」)	わからない・無回答	肯定的評価 (「はい」)	否定的評価 (「いいえ」)	わからない・無回答
Q1	学校は、楽しいですか。	83.3%	2.8%	13.9%	69.5%	2.2%	28.3%
Q2	学校の行事〔宿泊学習、校外学習など〕は楽しいですか。	86.1%	2.8%	11.1%	73.9%	2.2%	23.9%
Q3	学校にはやりたい勉強や活動がありますか。	80.6%	2.8%	16.6%	73.9%	10.9%	15.2%
Q4	友だちと仲よく勉強していますか。	75.0%	2.8%	22.2%	67.3%	4.4%	28.3%
Q5	先生の話はわかりますか。	77.8%	5.6%	16.6%	73.9%	0%	26.1%
Q6	先生はあなたの話や意見をよく聞いてくれますか。	83.3%	0%	16.7%	71.7%	4.4%	23.9%
Q7	先生はあなたが頑張ったことを認めてくれますか。	77.8%	0%	22.2%	71.7%	4.4%	23.9%
Q8	地震や火事のときはどうしたらいいかわかりますか。	77.8%	2.8%	19.4%	76.1%	0%	23.9%



- ・中学部と高等部に同じ質問内容のアンケート調査を実施しました。
- ・「はい」という回答を肯定的評価、「いいえ」を否定的評価とします。
- ・昨年度と比較して、中学部、高等部とも肯定的評価が下降した項目が多いです。
- ・中学部、高等部ともに「わからない・無回答」とした生徒が2割前後ありました。
- ・中学部では、肯定的評価が80%未満の項目は、

Q4、Q5、Q7、Q8の4項目でしたが、高等部では、8項目すべてが該当しました。

- ・特に高等部で、Q1の肯定的評価が69.6%、Q3が67.4%と中学部と比較しても低いです。
- ・Q5については、昨年度肯定的評価の割合が中学部及び高等部ともに90%を超えていましたが、今年度は70%台に下降しています。

#### イ 分析及び考察

- ・肯定的評価の割合を昨年度と比較して評価が上昇した項目は、中学部ではQ7「地震や火事のときはどうしたらいいかわかりますか」の1項目、高等部ではQ1「学校はたのしいですか」、Q3「学校にはやりた

い勉強や活動がありますか」の2項目でした。特に高等部のQ3については、昨年度から10.9%の上昇がみられ、中学部でも同様です。学校生活に満足している生徒が増えたことは大変喜ばしいことです。

- ・ 中学部、高等部とも肯定的評価が10%以上、下降した項目は、Q4「友達と仲良く勉強していますか」Q5「先生の話はわかりますか」Q6「先生はあなたの話や意見をよく聞いてくれますか」Q7「先生はあなたが頑張ったことを認めてくれますか」があります。生徒の意見の中で、「球技大会をしたい」「水泳をやりたい」「宿泊学習で岩手県全部を回りたい」「部活」など、行事や学習についての要望があることから、生徒たちの希望も取り入れながら日々の学習を計画することや、学校生活を送る中で生徒・教職員間の関係づくりを工夫していくことが更に求められていると考えます。

#### (4) まとめ

- ・ 学校評価の結果を受けて、本校の教育活動で改善の必要があるものや方向性について確認することができました。来年度の学校経営に反映させていきたいと考えています。
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策のために行事や学習活動の時期を変更したり中止したりすることはありましたが、今年度は、感染症対策をしたうえで予定していた活動をおおむね実施することができたことが、保護者の肯定的評価が昨年度よりも向上したことに結び付いたと考えます。しかし、来年度も新型コロナウイルス感染症対策への取組は継続することと思われしますので、安全・安心な学校生活の保障を大前提としながら、教育活動の更なる充実を図ることが求められています。そのためには、学校と家庭、地域、関係機関との情報共有や意見交換を行い、共通理解のもとで学校運営を行っていく体制づくりも必要と考えます。
- ・ 学校の教育環境の整備について、アンケート結果や保護者から充実を求める意見が多く寄せられており、子供たちの学習を充実していくために教育環境の整備・充実に取り組んでいきたいと思えます。
- ・ 今年度、高等部で初めて卒業生を社会に送り出します。生徒一人一人の希望する進路を実現するために、今後も丁寧な進路指導・支援に努め、各学部段階に応じた情報提供の充実を図っていききたいと思えます。
- ・ 最後に、ご協力いただいた皆様には、本校の教育活動への改善に向けた忌憚のないご意見やアイデアなどを提供していただいたことに感謝申し上げます。今後とも、子供たちが安全で安心して学ぶことのできる学校づくりを進めて参りますので、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。